

## 2020東海ブロックトライアスロン選手権、 第12回愛知県中・高校生選手権における 新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

トライアスロン競技は屋外で行う個人競技のため、新型コロナウイルス感染のリスクは低いスポーツです。しかし、大会会場における局所的に人が集まる場面は感染のリスクが高くなります。このウイルスは感染していても無症状の場合があり、誰もが知らない間にウイルスを運んでしまう危険性があるという事です。来園者、参加者、大会関係者、全ての人の安心・安全の為に参加選手、観戦者、大会スタッフには普段から「密閉」「密集」「密接」を避け、こまめな手洗い、うがい、咳エチケットに気をつけ健康維持に努めていただく。大会会場でも同様の行動を、お願い、周知、案内を行います。

以下に参加者の実施すべきチェックリストを添付します。大会当日受付時に提出して下さい。

(一社) 愛知県トライアスロン協会



# 健康チェック表

個人情報

下記事項を確認・記入の上、受付時に提出して下さい。

2020年 月 日

氏 名	(印)	
年 齢		
レースナンバー		
住 所		
連絡先（電話番号）		
大会当日の体温		
大会前2週間における以下の事項の有無 (各項目を確認し、右の□にチェックマーク(レ点)を記入)		
	有	無
平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)		
咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状		
だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)		
嗅覚や味覚の異常		
体が重く感じる、疲れやすい等		
新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無		
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合		
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合		

上記に相違ありません。

2020年 月 日

保護者氏名	(印)
続 柄	

※ 未成年者の出場の場合には保護者の署名が必要となります。



# 選手、観戦者の遵守事項

## 遵守すべき事項

- 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事  
・体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）  
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2 マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- 3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 5 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 6 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 7 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 8 大会の前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

## アップ、競技を行う際の留意点

- 1 十分な距離の確保  
・アップ・競技に関わらず、アップ・競技をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）  
・競技中は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること  
・水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をすること  
※ 感染予防の観点からは、少なくとも2 mの距離を空けることが適当である。
- 2 大会中においては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
- 3 運動・競技中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- 4 タオルの共用はしないこと
- 5 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 6 飲みきれなかったスポーツドリンク、ゴミ等は必ず持ち帰ること、ゴミ箱に捨てないこと